

*** 警報発令状況から休校等を判断する時間が
下記のように変更になりました。
午前7時→午前6時**

防災に関わる児童の安全確保等についての基本的対応

	警報発令状況	学校の対応	家庭の対応
登校前	午前6時の時点で、横浜市内に、「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「降灰予報」が発表継続中の場合	臨時休校 学校からの連絡は原則としてなし。 ※補足的にメール配信をする場合もあります。	○メール等を待たずに、まずは、警報にてご判断ください。 ○テレビ・ラジオ等により、午前6時の時点で左記の警報発令・予報の情報を得た場合は、児童の登校を中止してください。
	午前6時の時点で、横浜市内に、「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」はないが、 強風、大雨、大雪 等で登校が危険とご家庭で判断。	原則として、 通常授業 (学校から「待機」等の連絡がない限り、登校上安全と判断されたら、十分注意して登校する。)	○原則として、通常授業となるが、「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。
	大規模地震 (横浜市内で、震度5強以上を観測)帰宅後、登校前の時間帯(放課後、休日、夜間等)に、震度5強以上の地震が発生した時。	当日及び翌日休校 ○状況により校長の判断で再開される場合あり。 ○メール配信で情報の発信に努めます。	○原則として、当日および翌日の学校は休校とします。
	Jアラート(全国瞬時警報システム)で、自然災害以外の警報が 神奈川県を含んで 発せられている。	○原則として、休校にはならないが、警報が出ている間は、登校を見合わせる。 ○警報解除と判断したら、メール配信を行います。	○警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。各ご家庭で登校の安全を判断および確保し、メール配信後に、登校を開始してください。
	南海トラフ地震に関する臨時情報(平成29年11月から、自動的に休校となる「警戒宣言」は出ないことになりました。)	○市教委から「全市臨時休校」の指示があれば休校。	○全市臨時休校とならない場合は、各ご家庭で登校の安全を判断および確保し、登校させてください。
登校後	横浜市内に、「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「降灰予報」が発表された場合	(状況を総合的に判断し、メール配信などにより) 保護者引き取り下校	○メール配信を確認後、保護者引き取り下校の場合は、各教室まで児童の引き取りをお願いします。
	地震発生 (横浜市内で、震度5弱以下)震度5弱に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生など児童を帰宅させることが危険と判断の時。	○状況によっては、定刻、または、下校時刻を前後に変更して、 職員の見守り体制での下校。 ○状況を総合的に判断し、メール配信で対応を伝達するように努めます。	
	「暴風警報」を伴わない「大雨警報」や「洪水警報」が発表継続中の場合	※通常の下校時間帯に天候が回復すれば、通常下校とする場合もあります。	
	不審者にかかわること		
	大規模地震 (横浜市内で、震度5強以上を観測)	原則として、 保護者引き取り下校 ○メール配信で情報発信に努めます。	○児童は学校留め置きとなりますので、保護者の皆様は各教室まで児童の引き取りをお願いします。

登校・下校の途中で地震が発生した場合は、学校か自宅の近い方へ避難する。自宅に保護者が不在の児童は学校へ避難する。

※キッズに通っているお子さんは、キッズの災害時の対応マニュアルもご確認ください。
 ※保護者の方は、テレビ・ラジオ等により、正確な情報収集をお願い致します。
 ※このマニュアルは、上記の非常時に対応できるように、必ず保存されますようよろしくお願い致します。
 ※緊急時は状況によって、適切な判断をする場合もあります。よろしくお含みおきください。